

第57回日本東洋心身医学研究会

プログラム

テーマ

漢方医学の新展開 ～エビデンスとリエゾン～

WEB開催

開催日時

2022年3月5日(土)
13:30～17:18

《オンデマンド配信期間 ※一般演題のみ》

2022年3月9日(水)～31日(木)

第57回日本東洋心身医学研究会
会長 小山 敦子(近畿大学医学部内科学教室 心療内科部門)

共催：日本東洋心身医学研究会 / 株式会社ツムラ

©日本東洋心身医学研究会 ホームページアドレス
<https://www.k-kenkyukai.com/toyoshinshin/>

演者の方へ

一般講演：8分（質疑含む）
EBMワークショップ：1演題10分（質疑含む）
教育講演：45分（質疑含む）
特別講演：45分（質疑含む）

単位付与

- * 日本心身医学会認定「心身医療専門医」および認定医の更新（3単位）
 - * 日本心身医学会・日本心療内科学会合同「心療内科専門医」の更新（3単位）
- ※認定更新の方法は、各学会のHPでご確認下さい。

参加登録について

事前参加登録が必要です。

【登録期間】

2022年1月7日（金）10：00～3月5日（土）17：10

上記期間内に、研究会HP内の『参加登録はこちら』からアクセスし、以下の通りお手続き下さい。

①必要事項入力→②カード決済→③登録完了メール受け取り

研究会HP：

<https://www.k-kenkyukai.com/toyoshinshin/>



決済方法について

お支払いは、クレジットカード決済（JCB、VISA、Master、AMERICANEXPRESS）のみ可能です。

- ・参加登録後の取り消しはお受けできません。
- ・参加登録費の返金対応はいたしません。
- ・二重登録にご注意願います。
- ・領収書は、マイページでダウンロードできます。

参加費

会員（年会費2,000円、参加費1,000円）
非会員（参加費5,000円）

Web視聴方法

参加登録後に作成されるマイページから、ご視聴をお願いいたします。

学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11 株式会社ツムラ 学術企画部内
メール：toyoshin@mail.tsumura.co.jp

第57回日本東洋心身医学研究会 タイムスケジュール

	A会場	B会場
13:30	開会の辞（3分）	
13:33	一般演題Ⅰ（32分） □演6分+質疑2分 × 4題	一般演題Ⅱ（32分） □演6分+質疑2分 × 4題
14:05	一般演題Ⅲ（32分） □演6分+質疑2分 × 4題	一般演題Ⅳ（40分） □演6分+質疑2分 × 5題
	休憩（13分）	休憩（5分）
14:50	理事会報告と研究奨励賞授与式（15分）	
15:05	EBMワークショップ（30分） 座長：岡 孝和 演者：藺田 将樹、福間 裕二、岡 孝和	
	休憩（5分）	
15:40	教育講演（45分） 座長：小山 敦子 演者：元雄 良治	
	休憩（5分）	
16:30	特別講演（45分） 座長：芦原 睦 演者：秋葉 哲生 指定発言：奥見 裕邦	
17:15	閉会の辞（3分）	
17:18		

第 57 回日本東洋心身医学研究会 プログラム

◆会期：2022 年 3 月 5 日（土） 13：30～17：18

◆第 57 回会長：小山 敦子（近畿大学医学部内科学教室 心療内科部門）

開会の辞 第 57 回会長 小山 敦子（近畿大学医学部内科学教室 心療内科部門）（13：30～13：33）

■一般演題Ⅰ（A 会場）

（13：33～14：05）

座長：奥見 裕邦（医療法人 医方会 奥見診療所 / 近畿大学医学部内科学心療内科部門）

1. 東洋整体療法を用いて局所免疫療法（DPCP）を中止できた 15 歳未満の女子 1 例

三明整体院

郭 小瓊

2. COVID-19 への罹患 / 療養体験が発症に関連し、COVID-19 フォローアップ外来に紹介となった心的不調の 2 症例

福岡大学病院 総合診療部¹⁾、原土井病院 精神科²⁾

○坂本 篤彦¹⁾、柳田 諭²⁾、鍋島 茂樹¹⁾

3. COVID-19 後遺症に有効だった漢方処方症例

寺田鳳実会 社団 寺田クリニック

寺田 壮治

4. 西洋医学的治療に難渋し難治性精神症状を合併した高度の足虚血性病変に東洋医学的治療を試み奏功した 2 例

富士クリニック

藤田 周一郎

■一般演題Ⅱ（B 会場）

（13：33～14：05）

座長：浅川 明弘（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 社会行動医学講座 心身内科学分野）

1. 産後の不安・イライラ・不眠など抑うつ状態における抑肝散加陳皮半夏の治療経験

札幌白石産科婦人科病院

武田 智幸

2. 転移性膀胱癌患者の難治性咳嗽に麦門冬湯エキス顆粒が有効であった一例

近畿大学病院 心療内科¹⁾、近畿大学病院 泌尿器科²⁾

○中岡 阿沙子¹⁾、中山 堯仁²⁾、奥見 裕邦¹⁾、小山 敦子¹⁾

3. 発達の問題を有する母子に漢方方剤が有効だった症例

まきメンタルクリニック

西崎 真紀

4. 抑肝散加陳皮半夏が本治になった症例

医療法人社団 朋佑会札幌産科婦人科

佐野 敬夫

■一般演題Ⅲ (A 会場)

(14:05 ~ 14:37)

座長：端詰 勝敬 (東邦大学医学部 心身医学講座)

1. 耳鳴治療における漢方薬の役割

東海大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

○五島 史行、濱田 昌史、大上 研二

2. 心因性と考えられた多彩な症状に補中益気湯が奏効した 1 例

済生会横浜市南部病院 神経内科¹⁾、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター²⁾

○中江 啓晴¹⁾、草鹿砥 宗隆²⁾、小菅 孝明²⁾

3. 漢方薬が QOL の改善に有効であった起立性調節障害に特発性後天性無汗症を合併した 1 例

埼玉医科大学 脳神経内科¹⁾、福岡クリニック²⁾、埼玉石心会病院³⁾、東京都立神経病院⁴⁾

○光藤 尚¹⁾、田村 直俊¹⁾、横山 立¹⁾、奥田 理沙³⁾、池田 桂^{1) 4)}

福岡 卓也^{1) 2)}、高橋 一司^{1) 4)}、中里 良彦¹⁾、山元 敏正¹⁾

4. 漢方薬を含めた心身医学的治療の併用が有効であった頭痛症例

九州大学病院 心療内科

山下 真

座長：木村 容子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

1. 治療に苦慮した全般性不安障害に伴う胃症状に対し漢方治療が有効であった一例

北海道大学病院婦人科

小林 範子

2. 難治性の著明な発汗が、過敏性腸症候群に対する治療により奏功した1症例

えのもとクリニック¹⁾、センプククリニック²⁾

○福原 慎也¹⁾、榎本 康博¹⁾、千福 貞博²⁾

3. 過敏性腸症候群に対する漢方薬の有用性

岐阜県総合医療センター 産婦人科・東洋医学科

佐藤 泰昌

4. 社会性・共感性の神経回路変異に及ぼす加味帰脾湯／幹細胞併用療法の可能性に関する研究

札幌医科大学 医学部神経精神医学講座¹⁾

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所精神薬理研究部²⁾

JA 北海道厚生連帯広厚生病院精神科³⁾、医療法人北仁会幹メンタルクリニック精神医学研究所⁴⁾

○鶴飼 渉¹⁾、出利葉 健太¹⁾、西村 恵美¹⁾、橋本 恵理¹⁾、山田 美佐²⁾、橋口 華子¹⁾

古瀬 研吾^{1) 3)}、田山 真矢^{1) 4)}、石井 貴男¹⁾、河西 千秋¹⁾

5. 拘束ストレス負荷ラットにおける加味帰脾湯のオキシトシン分泌促進を介した抗不安作用

昭和大学医学部生理学講座生体制御学部門¹⁾、東都大学沼津ヒューマンケア学部²⁾

昭和大学電子顕微鏡室³⁾、株式会社ツムラ 漢方研究開発本部 ツムラ漢方研究所⁴⁾

株式会社ツムラ 漢方研究開発本部 ツムラ先端技術研究所⁵⁾、昭和大学医学部法医学講座⁶⁾

○塚田 愛¹⁾、池本 英志¹⁾、中内 暁博^{2) 6)}、高木 孝士³⁾、土屋 直子⁴⁾

水野 景太⁵⁾、松山 高明⁶⁾、砂川 正隆¹⁾

■ EBM ワークショップ（A 会場）

（15：05～15：35）

座長：岡 孝和（国際医療福祉大学医学部 心療内科学）

COVID-19 後遺症についての文献の検討

成田富里徳洲会病院 心療内科¹⁾、TDK 成田診療所²⁾、国際医療福祉大学病院 心療内科学³⁾

○藺田 将樹^{1) 2)}、岡 孝和³⁾

男性更年期障害や前立腺癌ホルモン療法中におけるホットフラッシュに対する漢方治療の現状

日高病院泌尿器科

福間 裕二

東洋心身医学におけるエビデンスの構築を目指して

国際医療福祉大学医学部 心療内科学

岡 孝和

■教育講演（A 会場）

（15：40～16：25）

座長：小山 敦子（近畿大学医学部内科学教室 心療内科部門）

がんサポーターブケアと漢方：心身一如の診療をめざして

医療法人社団 愛康会 小松ソフィア病院 腫瘍内科・漢方内科

元雄 良治

■特別講演（A 会場）

（16：30～17：15）

座長：芦原 睦（芦原内科・心療内科（中部心身医療研究所））

「心身症に対する漢方治療」～構成生薬から考える～

あきば伝統医学クリニック

秋葉 哲生

～指定発言～

医療法人 医方会 奥見診療所 / 近畿大学医学部内科学心療内科部門 奥見 裕邦

閉会の辞 第 57 回会長 小山 敦子（近畿大学医学部内科学教室 心療内科部門）（17：15～17：18）

参加登録はこちらから



医療用漢方製剤の適正使用をして頂くために

本研究会内容には、一部承認外の効能・効果、用法・用量の発表が含まれておりますが、承認外の処方を推奨するものではありません。

また、有効例等の症例報告に関する情報もございますが、その症例が全ての症例にあてはまるものではなく、当該医薬品の処方を推奨するものではありません。

承認された効能・効果、用法・用量につきましては、当該製品の添付文書をご参照ください。

本学術集会に関するお問い合わせ

第57回日本東洋心身医学研究会共催事務局

株式会社ツムラ 学術企画部内

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

Mail : toyoshin@mail.tsumura.co.jp

ツムラお客様相談窓口 TEL:0120-329-970 (9:00~17:30 平日のみ)

新型コロナウイルス感染症の感染防止徹底のため、連絡事務局ではテレワークを実施しております。

大変お手数ではございますが、当面の間、ご連絡いただきます際には、

E-mailにてお問い合わせいただきますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。